

キラット ふれ愛だより

H24-4

西陵地域力推進会議 発行
瀬戸市はぎの台1-1
電話 48-5984
発行責任者 片桐 彬

ふれあい・助け合う

西陵の街

西陵地域力推進会議
議長 片桐 彬

10月27日(土)に、平成24年度の折り返し点の西陵地域力推進会議の全体会議を開催しました。今年度は、「はぎのお助けたい」に呼応して、新しく、ゆり、さつき、ひまわりのお助けたいが加わり、西陵お助けたいグループとして新発足しました。毎日どこかでお助けたいは活動をしております。10月には交流センター周囲の樹木の間伐作業を2週間連日でやって

全体会議での片桐議長

いただきました。お助けたいは、同じ地域に住む住民同士が、助け助けられる制度です。近所同士だから気安く安心して助けをまかされる、ご近所同士への付き合いのよしみを大事にする心が根本にあります。縁あって同じところに住んでいることの親近感、意外に強いものです。

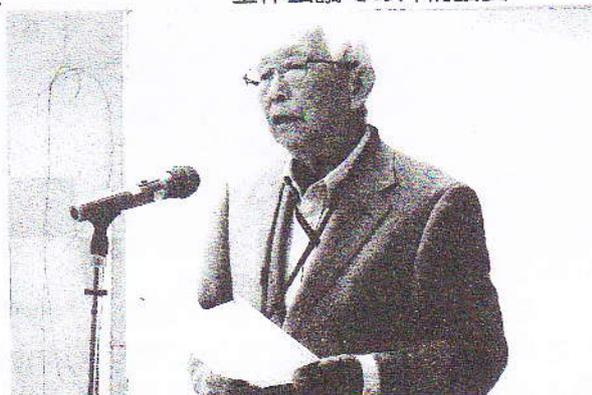
11月4日(日)、ひまわり台5組の4回目の昼食会(焼肉パーティ)を行ないました。去年の初めごろには名前も顔もよく知らない同士が、どうして急速に親密になれたのか、今回も、梅村、野崎ご夫婦の心のこもった手作りのごちそうと焼肉を中心に、こんなに楽しく、屈託なく話し合えるのが不思議な気がします。

なぜ親密になれるのか？

それは、「同じ区画で生活している者同士だから」です。

向こう三軒両隣の仲間作りの必要性は誰もが感じていることです。誰かが、少しの思い切りと勇気を出して、お隣に働きかければ、楽しい隣組を立ち上げることは、さほど難しいことではないように思います。

さつき台3丁目も発足しました。お助けたいに引き続いての発足とともに、隣組の仲間作りも各所に進められることを期待しています。



平成24年度上半期 全体会議

各グループ 活動報告

西陵地域力推進会議の今年度の第2回全体会議が、10月27日(土)午後6時から、ふれあい多目的室で、会員50名程が参加して開催されました。片桐議長の挨拶で始まり、地域力は住民個人の問題解決に向けて活動することで、そのためには人間力によらなければならないと力説されました。

今回は初めての試みとして第1部と第2部に分けて行い、第1部は地域の問題解決グループ及び交流センター運営課題について、前半の活動を振り返ると共に後半の活動計画を各グループ単位で発表することにより、会員相互の情報共有を図りました。第2部では会員の交流を深める目的で、立食パーティ形式で会費制による懇親会が開催されました。

第1部では、ふれあいグループの小山直毅リーダー、環境美化グループの野村良リーダー、環境マナーグループの寺田勝秀リーダー、公共交通グループの矢野光リーダー、防災グループの小森多美子リーダー、広報グループの伊藤勲リーダー、西陵お助けたいグループでは、「はぎの台の矢野良匡リーダー、ゆりの台の山本泰敏メンバー、さつき台の山口洋司リーダー、ひまわり台の加藤幸久リーダー」の7つの各グループが上半期の活動状況等を発表しました。

なかでも環境マナー、公共交通、西陵お助けたいグループは、プロジェクターを用いて、具体的に実践された活動内容を分かり易く写真や動画で説明をしていました。特筆すべき点は、西陵お助けたいの活動は、今年4月か

各グループが活動報告中の全体会議



ら4つの自治会に増えました。9月までの活動実績と成果を、それぞれの自治会単位で具体的に説明され、特に、お助けたいの庭木剪定作業前と後との対比写真を発表されたときには、見違えるようになった様子を見て、会場から感嘆の声が出るほどでした。依頼された方の喜びを聴講する私たちも感じる事ができました。この内容は本紙の3面に特集記事として掲載していますので是非ご覧ください。

西陵地域交流センターは、今年度の課題である3本柱として、センター内外の維持管理課題やイベント事業を岡田孝臣センター長が説明し、生涯学習事業については白濱富美江副監理マネージャーが発表しました。特にセンター北側広場の改善整備は、老朽化した固定ベンチの撤去と階段への自動車の落下防止柵の設置や、新館と旧館の繋ぎ箇所の雨漏り対策実施の報告がありました。

第1部の最後に、瀬戸市地域活動支援室の中桐室長が西陵地域力の良い点を他の地域に広めたいと述べられていました。

…ご意見箱…

Q・すみれ台に住む者ですが、西陵お助けたいに作業を依頼したところ、お助けたいがある町内以外は出来ないと言う返事を受けましたが、西陵お助けたいと名乗る以上西陵連区すべての方の依頼を受けて作業をすることが望ましいと思いますがいかがでしょうか？

A・お助けたいは、自分たちの近くで困っている方々に善意を持って助けることが目的で、町内単位で親近感のある活動をしています。いまは、はぎの、ゆりの、さつき、ひまわりで活動をしていて、町内を越えた活動はしていません。なお他の地区でも発足に向けて準備をしているところもあります。すみれ台でも早くお助けたいが出来ることを待っています。

お助けたいグループの実績例

■ ゆりの台 A さん宅の庭を、お助けたいとご近所の方が手伝って庭木を美しく剪定されました。

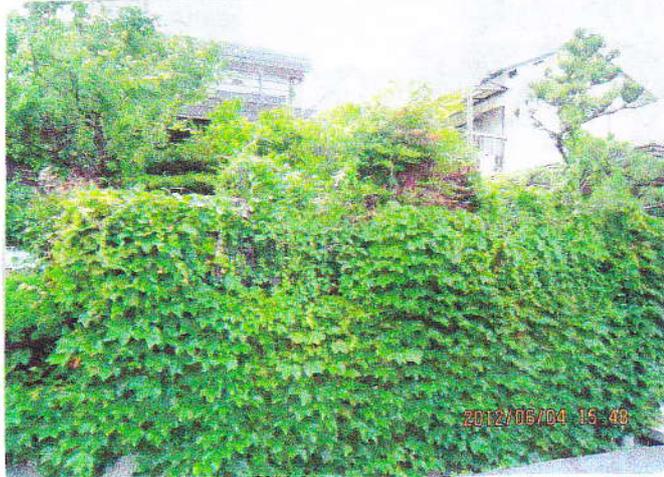


施行前

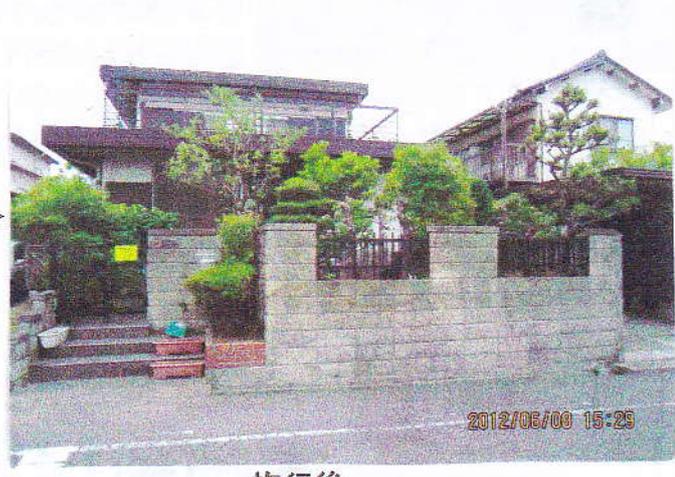


施行後

■ ひまわり台 B さん宅の塀イッパイの蔦と庭の木々が剪定され見違えるようになりました。



施行前



施行後

■ さつき台 C さん宅の庭ですが、剪定の後依頼者の要望で花壇までつくりました。



施行前



施行後

掘り出し物がイッパイ 第3回フリーマーケット

ふれあいフリー茶論にも来て下さい

◇ フリーマーケット

12月8日(土)に「第3回ふれあいフリーマーケット」が西陵地域交流センターを会場にして開催されます。陶器、衣類、玩具、手作りの品物、雑貨等の掘り出し物イッパイのブースが並び、また会場内には楽しくお茶



昨年の会場

などを飲みながら談笑できる「ふれあいコーナー」やテント屋台等を開設しますので多くの方の来場を待っています。また今回は当初予定していましたチャリティバザーは、出品物が集まらないため、残念ながら中止とします。

■ なお、「キラットだより」が12月8日までに、お届けできない地区がありましたら記事の内容についてはご容赦下さい。

◇ ふれあいフリー茶論

今年7月にふれあいグループによる「ふれあいフリー茶論」が西陵地域交流センターでスタートしました、11月で5回目を向かえましたが、毎回の参加者も30名若と珈琲の味と共に固まってきています。月1回の不定期曜日の開催ですが、お友達との談笑の場としてのご利用を待っています。

私たちが温かいコーヒーを煎れて待っています。



フリー茶論内でお友達同士で楽しいひと時を過ごしています。

コーナー

西陵地域交流センター

西陵地域交流センター(以後交流センターと略します)では、地域の皆さん方の文化交流やふれあいの場として、楽しく使っていただくために、生涯学習の開講をはじめとして、西陵まつり等のイベント事業を開催したり、部屋利用者のために貸し出し備品なども各種用意しています。そして交流センターでは利用し易いように維持管理にも務めています。

■ 生涯学習講座

- ・ハンギングバスケット講座
- ・ママと一緒に 物語と英語の歌でリラックス
- ・NEW骨盤ダイエット体操
- ・着物リフォーム講座

◆生涯学習講座の募集は毎月発行の西陵広報紙でお知らせします。多くの方の参加を待っています。

■ 貸し出し備品

- ・DVDプロジェクター
- ・スクリーン(多目的室、ホール)
- ・テレビ(ホールA)
- ・マイク付きテーブル(多目的室、ホール)
- ・ワイヤレスマイク
- ・ダンス用ミラー
- ・スピーカーとアンプセット
- ・マットレス

- ・電子ボード(旧センター2階)
- ・カラオケセット(ホールA)
- ・IH用のやかん等(ホール)

◆貸し出し備品は無料(25年度中まで)です。貸し出しを希望される方は、交流センター事務室まで申し出てください。なおロビー使用者には貸し出しをしません。